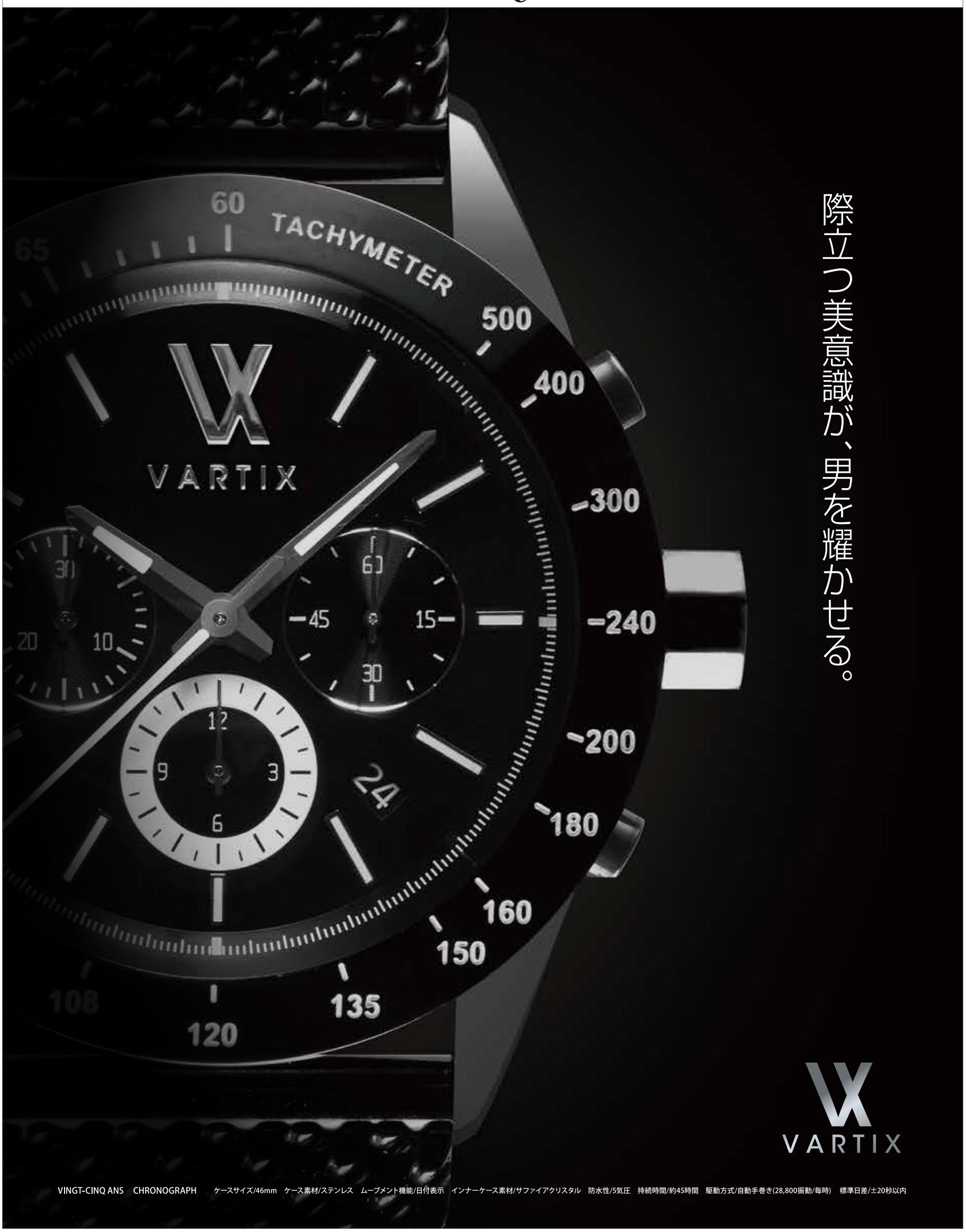
働く男のライフスタイル情報紙

Biz [ビズスタ] Life Style 特別版

2017 06

『Biz Life Style』は東京、神奈川、関西、京都・滋賀、広島、仙台、福岡、名古屋にて62.5万部発行
下記URLまでアクセスを。
www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.06-6150-1257 FAX.06-6150-1256
www.dac-group.co.jp/
企画・制作／株式会社デイリースポーツ案内広告社 関西支社
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-1-3 SORA新大阪21 15F
© 2017 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



My Favorite Life Style

唯一無二の意匠、高度な技術で魅了する。

「他にはない個性美」を追求し進化を続けるVARTIX

携帯電話が普及しはじめた頃、「携帯で時間がわかるから、時計なんて要らない」といわれたことがあった。しかし蓋を開ければ、腕時計の需要がなくなることは決してなかった。着けていること自体に喜びを感じたり、ファッションの一部としてコーディネートを楽しんだりと、現代の腕時計は「時間を見ること」以外の意味が重要なのだ。まして高級腕時計ともなれば、実用品を超えた贅沢品。ステータスシンボルとしての華やかさ、美意識を表現できる個性、芸術品のような美しさを求める人も多い。こうした要望を的確に捉え、個性的な表現を追求してきたブランドがVARTIXだ。

その腕時計の歴史は、GROWTHから始まった。成長、進化、発展を意味する名の同モデルは、スクエア型のケースを採用。ブラックの文字盤には猛獣の牙を思わせるワイルドな形のインデックスが配され、円形に切り取られた中央部からは複雑なムーブメントが覗く。強く印象に残る先鋭的なデザインだ。続いて発表されたのがALIVE G704。伝統×革新を目指し「現代風ヴィンテージ」をコンセプトに作られた。スポーティーでありながら、大人に似合う気品と華やかな主張をあわせ持つ。国内宝飾最高のクラフト技術を持つブランドとの共同開発により、「匠」が息づく一本となった。

ALIVE G704L
「伝統×革新」を目指したALIVE G704のスペシャルバージョン。国内最高技術を持つメーカーをパートナーに、すべての部品をメイドインジャパンで完成させた機械式時計だ。オートマティックにパワーリザーブを搭載し、すべての表示機能を針で表示している。

VINGT-CINQ ANS
2017年、VARTIXのシリーズに新たに加わった機械式時計の王道・クロノグラフ。制御系は、世界中のトップメーカーにも搭載されているコラムホイール機構垂直クラッチ方式。また、最大の特徴であるスチールベルトは国内での技術開発が難しかったため、世界的にも認められる技術を持つドイツの会社と提携。

GROWTH
VARTIXの腕時計第一弾となったモデルをリニューアル。無骨なイメージのステンレスのケースに、黒いレザーベルトが男らしい一本。内部のムーブメントを覗き見ることができるデザインが、腕時計好きの心をくすぐる。

DESIR
天才時計師ブレゲによって発明された「トゥールビヨン」を搭載。ミニッツリピーター、永久カレンダーとともに腕時計三大機構と並び称される複雑機構だ。マニュファクチュールトゥールビヨンのみを手掛けるメーカーの極めて高度な技術を自社に持ち込むことにより、日本製のトゥールビヨンを実現させた。

極めて高度な技を要する複雑機構トゥールビヨンを、日本で

そしてVARTIXのさらなる挑戦心が露わとなったモデルがDESIRである。このモデルではなんと、トゥールビヨンを取り入れた。トゥールビヨンとは、天才時計師、アブラアム・ルイ・ブレゲによって1795年に発明された複雑機構。姿勢差によって誤差が変化するという機械式時計の弱点を克服するため、機械自体を回転させることによって姿勢を平準化する特殊な仕組みが用いられている。制作には非常に高度な技術を必要とするため、高いステータス性を持ち、最高級機械式時計に欠かせないものといわれてきた。スイスのメゾンブランドのトゥールビヨンなら、何千万、何億という値段がつくものもあるほどだ。それを、今まで考えられなかった値段でやってしまったのがDESIRである。世界でも極めて限られた技術を持ち、マニュファクチュールトゥールビヨンのみを手掛けるMEMORIGIN社。そのエンジニアリングを日本に持ち込み、「メイドインジャパン」の高品質なトゥールビヨンを創り上げた。

現在のトゥールビヨンの価値は、機能性よりもむしろ、着眼点のユニークさと機構の複雑性。1秒を生み出す芸術的構造にあるだろう。DESIRはその究極の美しさを堪能できるよう、文字盤をスケルトンにした。ゴールドとシルバーの歯車、赤と青のネジが複雑に絡み合う、腕時計好きにはたまらないめくるめくムーブメントの世界。これを身に着け、いつでも愛でることができる。

こだわり抜いた最高級の仕上がりブランドを代表するクロノグラフ

VARTIXの最も新しいモデルが、25周年という節目にできあがったクロノグラフ、VINGT-CINQ ANSだ。時刻表示に加えストップウォッチ機能を搭載するクロノグラフだが、現在ではデザイン性を重視されることがほとんど。しかし原理を考えると、1つの時計に2つの時計が入っており、そのうち1つがストップウォッチとして動かしたり止めたりできるという高度な構造。このクロノグラフ、昔は腕時計のような小さな箱に搭載することは不可能と考えられていただけに、これを開発することは各社の技術の証明でもあり、今でも代表的なモデルとしてクロノグラフを持つブランドは多い。

VINGT-CINQ ANSはこうした意味からも、今後VARTIXの顔となっていくモデルだ。そのため、ムーブメントには徹底的にこだわり抜いた。作動方式は操作性と耐久性に優れるコラムホイール式。伝達方式は精度に秀でた垂直クラッチ方式。名だたる高級腕時計にも採用される、国内メーカーの最高級ムーブメントである。

もう一つの大きな特徴が、スチールベルトだ。同社はそれまでレザーベルトにこだわっていたが、顧客のリクエストに応えてスチールベルトに挑戦。国内のさまざまなメーカーで試作したが、なかなか納得の行くものはできず、何年もかけてたどり着いたのが最高の技術を持つドイツのメーカー。ずっしりと重量感があり、美しい艶を湛える期待以上のベルトが仕上がった。密度が高く、腕に滑らかに沿う感じがなんとも心地よい。

My Favorite Life Style

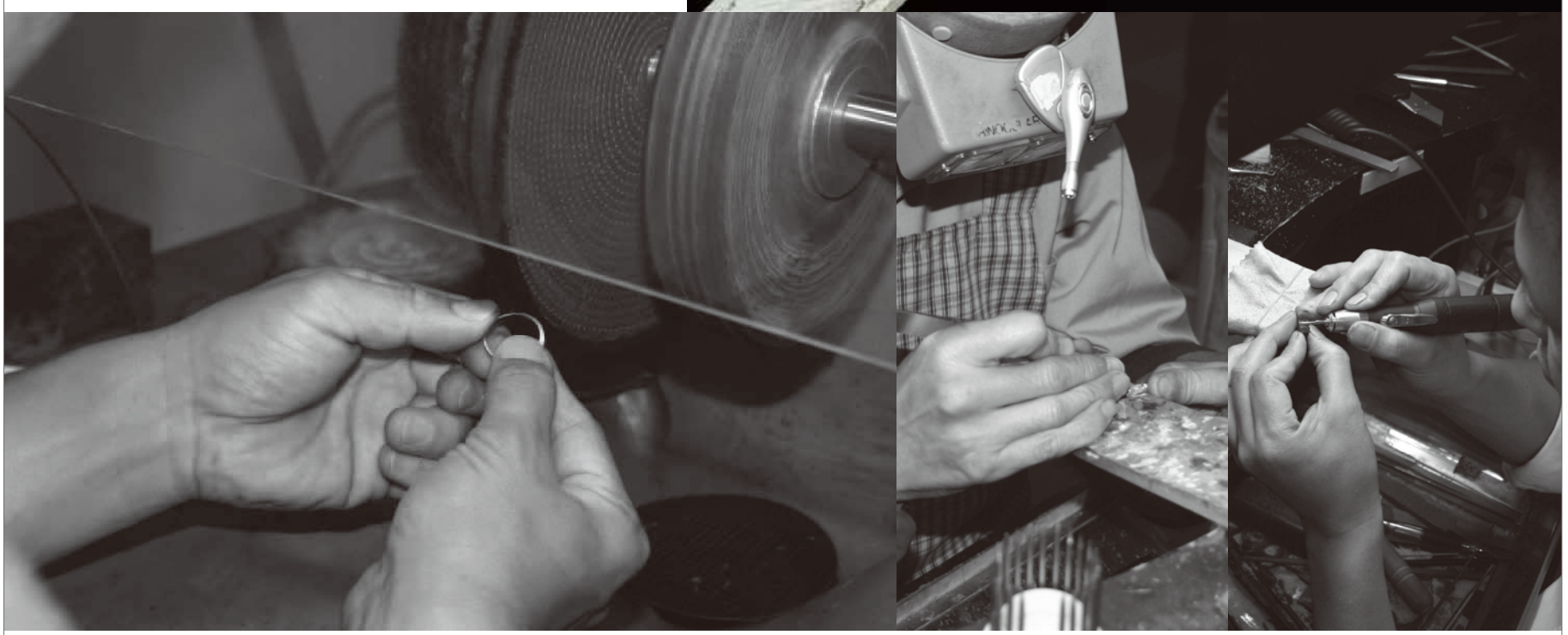
革新の美を放つ、類い稀なるクラフトマンシップ。

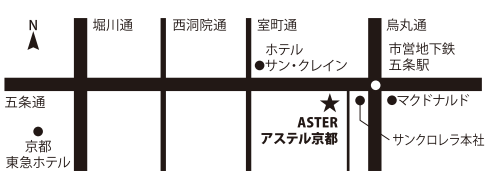
ジュエリーカスタムで究極のオリジナリティを演出

大量に生産される類似のデザインが施された商品ではなく、一つひとつお客様が身に着ける瞬間を思い描き、日々商品の開発に励むVARTIX。ニーズやアイデアをいち早く形にできるよう、自社内に工房を持っていることも大きな特徴だ。高い精度が必要とされる腕時計の組み立てには、経験と集中力が欠かせない。同社の工房では、熟練の技術を持った職人たちが、真剣なまなざしで作業に取り組む。その気の遠くなるような細かい作業が、個性的で気高い一本を生み出すのだ。

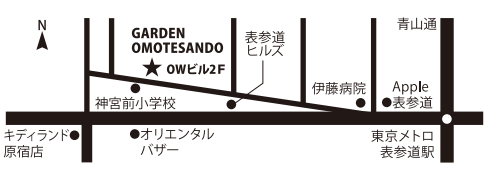
腕時計といえば男に許された数少ないアクセサリーのひとつでもある。そこにジュエリーとしての美しさを求めるのは、自然な流れではないだろうか。とはいえ、最初から宝石が散りばめられた腕時計は女性用に作られている場合も多く、気に入るものを見つけるのは至難の業だ。また、せっかく購入するのなら、個性を表現する要素として自分だけのカスタマイズができる方がうれしい。

そんな欲求を満たしてくれるのが、VARTIXが誇るジュエリーカスタムだ。系列に宝飾販売会社を持つ同社では、選んだ腕時計に好みのジュエリーをセッティングすることができるのである。文字盤にアクセントとしてあしらったり、リューズに付けて横顔をリッチにしたり、ベゼルに取り付けられるジュエリー付きの拡張ケースが用意されているモデルもある。世界にひとつだけの、オリジナルな一本をぜひ手に入れてほしい。なお、系列ジュエリー店が入っている正規販売店では、その場で宝石を選ぶことができ、カスタマイズの注文がスムーズだ。東京・表参道の店舗は、東京メトロ表参道駅より徒歩3分。京都・五条にある店舗も、京都市営地下鉄・五条駅よりすぐ。いずれも非常に便利な立地なので、気軽に訪れてみてはいかがだろう。





ASTER アステル京都
京都市下京区諏訪町通五条下る上諏訪町294-5 2F
TEL/075-241-0113　営業時間/11:00～20:00(休業日/月曜)



正規販売店 GARDEN OMOTESANDO
東京都渋谷区神宮前4-21-8 OWビル2F
TEL/03-3403-5733 営業時間/11:00～20:00(休業日/月曜)
※月曜祝日の場合は翌火曜日が休業日となります

ビズスタ特典　お店にて「ビズスタイルを見た」とスタッフにお伝えいただいたお客様には商品代5%OFFとさせていただきます。 ※7月31日まで